



第78回日本循環器学会学術集会 ファイアサイドセミナー31(FS-31)

座長

齋藤 能彦先生

奈良県立医科大学 循環器・腎臓・代謝内科学教室 教授

演者

吉村 道博先生

東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科 主任教授

佐藤 幸人先生

兵庫県立尼崎病院 循環器センター 循環器内科 部長

日時

2014年**3月22日**(土)
19:00~20:00

場所

**第18会場 JPタワー
4F ホール3**

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー

- ランチョン、ファイアサイドセミナーへの参加にはセミナーチケット（無料）が必要です。
- 第78回学術集会ホームページにて、学術集会プレジストレーションを2月21日(金)17:00まで行います。学術集会プレジストレーション完了後に、共催セミナープレジストレーションが可能です。共催セミナープレジストレーションは2月28日(金)17:00まで行います。
- 開催当日も下記受付にてチケットの発行を行いますが、数に限りがございますのでご了承ください。
- チケットはセミナー開始5分後に無効となりますのでご注意ください。

■ランチョンセミナー・ファイアサイドセミナー当日受付

【場 所】東京国際フォーラム内（詳細は学会HPにてご確認ください）

【受付時間】3月22日(土) ファイアサイドセミナー 7:00~18:30
※当日行われるセミナー分のみ配布致します。

共催

第78回日本循環器学会学術集会／塩野義製薬株式会社／協和メデックス株式会社／東ソー株式会社／三菱化学メディエンス株式会社／アボットジャパン株式会社／積水メディカル株式会社／富士レビオ株式会社

実症例から考える日本心不全学会 BNPステートメントの解釈

実症例から考える日本心不全学会 BNPステートメントの解釈

齋藤 能彦 先生 奈良県立医科大学 循環器・腎臓・代謝内科学教室 教授

吉村 道博 先生 東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科 主任教授

佐藤 幸人 先生 兵庫県立尼崎病院 循環器センター 循環器内科 部長

BNPが心不全の診断薬として世に出てから18年目を迎え、心不全の補助診断法として広く活用されるようになった。循環器の専門医は既に多くの臨床にBNPを用いてそれを診断の杖として駆使しているが、非専門医においては十分な理解に至っているとは言えない。そこで、2013年には日本心不全学会よりステートメントとして「血中BNPやNT-proBNP値を用いた心不全診療の留意点について」が公開され、より広い対象に対して明瞭な理解を促すとともにより具体的な活用指針が提案された。

本セミナーにおいては、このステートメントの解説とともに、その実症例における意味を立場が異なるお二人の先生にお話いただき、ご聴講いただく専門の先生方が循環器以外の先生方や患者さんにお話いただく時の参考にしていただくことを企画した。

大学病院のお立場から東京慈恵会医科大学の吉村道博先生に、地域中核病院のお立場から兵庫県立尼崎病院の佐藤幸人先生にご説明いただき、より具体的な理解を促す参考にしていただきたい。